

健診項目の内容

2 がん検診 3 節目健診は宗像市に住民登録があり、ご自身やご家族の勤務先などで受診する機会のない方が対象です。

! 年齢は「令和7年4月から翌年3月末までの誕生日で達する年齢」です。

1 特定健診

特定（基本）健診

説明 生活習慣病になるリスクを測定します。生活習慣病は自覚症状が現れにくいため、健診で自分の体の状態を知り、発症や重症化を予防することが重要です。

検査内容 問診、身体測定、尿検査、血圧測定、医師の診察、血液検査
【医師の判断等により追加】心電図検査、眼底検査

注意事項 前日から、飲食の制限があります。
個別健診では、貧血検査を医師の判断により実施します。
検査の一部だけを受診することはできません。

特定健診受診券を一斉送付します (送付時期：5月下旬)

クリーム色の大きな封筒〔角2〕で特定健診受診券を対象者へ一斉送付します。

対象者
令和7年4月1日時点で
宗像市国民健康保険に加入の
40～74歳の人

送付内容
特定健診受診券
特定健診リーフレット
質問票（個別医療機関受診用）
*集団健診（地域健診、センター健診）で特定健診を受診する場合は、受診券に同封の質問票の記入は不要です。

! 令和7年4月2日以降に宗像市国民健康保険に加入の40～74歳の人へ

- 個別健診を受診希望の人は、市健康課へ特定健診受診券をお申し込みください。申し込み方法は[P5]のSTEP1。
- 集団健診を受診希望の人は、特定健診受診券がなくても受診できます。

〈特定健診でわかる主な病気の兆候〉

検査項目	結果からわかる主な病気
血中脂質 中性脂肪／HDLコレステロール／LDLコレステロール	脂質異常症・動脈硬化
肝機能 AST／ALT／γ-GT	アルコール性肝臓病・脂肪肝・肝炎・肝硬変・肝がん・胆石症・閉塞性黄疸
血糖 空腹時血糖／HbA1c／尿糖	糖尿病・糖尿病性腎症
腎機能 血清クレアチニン／eGFR／尿たんぱく／尿潜血	糖尿病性腎症・糸球体腎炎・腎がん・尿管結石・腎結石・ネフローゼ症候群
尿酸代謝 血清尿酸	痛風
貧血検査 赤血球／血色素／ヘマトクリット	鉄欠乏性貧血・溶血性貧血・再生不良性貧血・悪性貧血・多血症
医師の判断等により追加される項目 心電図	不整脈・心筋梗塞・狭心症・心肥大
	加齢黄斑変性・動脈硬化・糖尿病性網膜症

対象：宗像市国民健康保険加入中の30～74歳の人
生活保護受給中の40歳以上の人

2 がん検診

胃がん検診

胃部エックス線検査

40歳以上の人

バリウムを飲んでX線撮影します。
胃粘膜にできた腫瘍や炎症などがわかります。

注意

前日から、飲食の制限があります。
過去に「食道・胃・十二指腸・大腸・すい臓・肝臓・胆のう・胆管」の手術を受けた人で、今回「手術後、初めての胃部エックス線検査」となる場合は、事前に主治医に相談し、検診受診の許可を得てください。
※バリウムや発泡剤は、それらの消化器官に負荷をかけるため。

肺がん・結核検診

胸部エックス線検査

40歳以上の人

注意 問診の結果、必要と認められたのみ「喀痰検査（自宅で専用容器に痰を採取し、指定日に提出。無料）」を行うことがあります。
結核検査は65歳以上の人には年1回受診の義務があります。

子宮頸がん検診

内診・細胞診

「20歳」と「21歳以上で奇数年齢」の女性

子宮の入り口にある子宮頸部の表面を軽くこすり、細胞を探って、細胞に異常がないか検査します。

注意

生理中は正確な結果が得られにくいため、できる限り受診を控えてください。

乳がん検診

マンモグラフィ検査（乳房エックス線検査）

40歳以上で
偶数年齢の女性

プラスチックの板で乳房を挟んでX線撮影し、乳房にしづらがないかを検査します。

注意

妊娠中・授乳中の人、ペースメーカーを挿入している人は受診できません。

3 節目健診

肝炎ウイルス検査

血液検査

40歳の人

B型肝炎ウイルスとC型肝炎ウイルスの感染の有無を調べます。

注意

対象年齢以外で検査を希望する場合は、福岡県宗像・遠賀保健福祉環境事務所感染症係（0940-36-2366）へ相談してください。

腹部エコー検査

腹部超音波検査

40,50,60歳の人

主に肝臓、胆のう、腎臓、すい臓などを検査し、腫瘍、炎症、結石などの異常がわかります。

注意

前日から、飲食の制限があります。
コミセン・宗像漁協大島支所では実施しません。

対象：宗像市民

胃がん検診+リスク検査

胃部エックス線検査+血液検査

40,45,50,55,
60,65,70,75歳の人

通常の胃がん検診に加え、ピロリ菌感染の有無と胃粘膜の萎縮度を調べ、胃がんのリスクを判定します。

注意 ピロリ菌に感染すると、胃潰瘍や胃がんの原因になったり、胃の老化現象である萎縮性胃炎を引き起こすと言われています。
血液中のペプシノゲンの量により、萎縮度（老化度）を調べます。
萎縮の進んだ粘膜から胃がんが発生することがあります。
「リスク検査のみ」の受診はできません。
申し込みの際、受診不可条件の確認があります [P.18]。

大腸がん検診

便潜血検査

40歳以上の人

便の中に血液が混じっているかどうか、2日分の便を採取し、検査します。
問診票送付時に採便キットを同封します（指定期間内に2回分の便を採ってください）。

注意 生理中に採便しないでください。検査結果に影響します。

子宮頸がん検診+HPV検査

内診・細胞診、HPV検査

31,33,35,
37,39歳の女性

通常の子宮頸がん検診に加え、子宮頸がんの原因になるHPV（ヒトパピローマウイルス）の検査をします。

注意 「HPV検査のみ」の受診はできません。
HPV検査で陽性となった人は、医療機関へ相談してください。

前立腺がん検診

血液検査

50歳以上で
偶数年齢の男性

血液中のPSA値を測定します。

注意 がん以外に、炎症などでも数値が上がることがあります。

対象：宗像市民

骨粗しょう症検査

骨密度測定

（測定方法は、会場により異なります）

地域 | 前腕をレントゲン撮影し測定
センター | かかとの骨を超音波で測定

注意 コミセン・宗像漁協大島支所では実施しません。

歯科（歯周疾患）検診

歯と歯ぐきの検査

20,30,40,
50,60,70歳の人

検査は無料ですが、検査の結果、要治療等で当日治療を受ける場合は、別途、治療費が発生することがあります。